ボランティア活動に行く前に

ボランティア活動、ご苦労さまです。

下記の注意点をお読みいただき、体調をくずしたり、けがをされないように十分気をつけて元気でお戻りいただきますようお願いいたします。

**（１）ボランティア活動の心構え**

依頼者の気持ちやプライバシーに十分配慮してください。相手によって望んでいることは異なります。自分の考えで活動するのではなく、相手に合わせて無理強いしないように活動してください。

**（２）活動する時の注意**

●依頼者のお宅に着いたら

「舞鶴災害ボランティアセンターから来ました」と伝え、依頼者に「依頼者へのご案内」を渡してください。そして作業内容の確認をしてください。

●こんな時は必ず災害ボランティアセンターへ連絡してください。

けがをしたとき・体調が悪くなったとき・活動が危険または手に負えないと判断される時・依頼された活動以外を頼まれた時・判断に困ったとき

①活動中は、名札を体の分かりやすい位置に貼ってください。

②安全に活動するためにも休憩をとりましょう。（１時間に１回１０分程度）

③安全には十分注意してください。建物内で裸足が危険なところは、土足でよいか依頼者に確認してください。

（拒否された場合はそのスペースでの活動を中止してください。）

④危険な作業、企業の営利行為、政治的・宗教活動への手伝いは断ってください。

⑤行動は、必ず２人以上で行動してください。持ち場を離れる場合はリーダーへ連絡してからにしてください。

⑥家財道具等の撤去の際、ゴミとして扱ってよいものかどうか、確認してください。

⑦被災地でのカメラなどでの撮影は控えてください。被災者の心情に配慮してください。

⑧マスコミ等からの取材に対しては、不確実な情報は話さないように気をつけてください。マスコミ報道の影響力は大きく、間違った情報が流れると混乱の原因になります。

**（３）活動が終わったら**

①活動は午後３時半には終了してください。

②依頼者に作業終了をお伝えください。活動継続を希望されるかどうか、依頼者に確認してください。（ただし、翌日の活動を約束しないでください。順番待ちが多く、派遣できない場合があります。）

③災害ボランティアセンターに戻り、資材の返却、報告書の提出、活動の報告を行ってください。

**連絡先　舞鶴災害ボランティアセンター　電話０７７３－７５－５５５６**